

令和5年度事業報告

公益財団法人 油空圧機器技術振興財団

1. 油圧・空気圧機器及びこれらの機器と周辺機器から構成される駆動システム、並びにこれを補完し、あるいはこれと併用する駆動システムの開発・生産・利用に関する技術の研究に対する援助、助成

研究助成金交付事業については、交付対象となる研究実施者の募集を行ったところ、交付予定の7件に対し18件の応募があった。そのすべての申請書について、令和5年11月に書面による審査を実施し、その結果を基に令和5年12月5日に審査委員会を開催した。審査委員会における審議の結果、交付候補7件と補欠候補2件を選定した。

この7件の交付候補について、令和6年3月5日に開催した理事会において審議を行った結果、異議なく出席者全員が賛成したため、1件について100万円、総額700万円の研究助成金交付が決定した。

2. 油圧・空気圧機器及びこれらの機器と周辺機器から構成される駆動システム、並びにこれを補完し、あるいはこれと併用する駆動システムに関する注目すべき研究発表に対する顕彰

論文顕彰事業については、一般社団法人日本フルードパワーシステム学会、一般社団法人日本機械学会、公益社団法人計測自動制御学会の3学会から、それぞれ1件の優秀論文の推薦があった。

これらの推薦論文について、上記1と同様に、令和6年3月5日に開催した理事会において審議を行った結果、異議なく出席者全員が賛成したため、3件の論文の顕彰が決定した。

3. 成果の普及・啓蒙

- (1) ホームページにおける普及・啓蒙

ホームページにおいて、研究助成金の成果を証する研究実施概況報告書及び論文顕彰の一覧を掲載し、財団の事業に関する成果を公表した。

- (2) パンフレットの作成・配布

財団の事業を紹介するパンフレットを更新し、全国の大学・高等専門学校及び関係者に配布した。

以上